

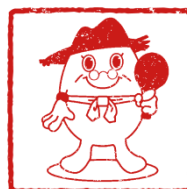
平成 27 年度

遊佐町

第 13 期

少年町長・少年議員
公選事業

活動報告書



平成 28 年 3 月 遊佐町

第13期遊佐町少年町長・少年議員公選事業活動報告書

目次

活動経過報告	...	1
実施要項	...	2
立候補者募集チラシ	...	5
少年町長・少年議会広報	...	6
第13期少年町長・少年議員一覧	...	8
有権者（町内在住・在学中高生）向けアンケート	...	9
アンケート集計	...	10
一般質問・政策提言 一覧	...	12
第2回少年議会 - 一般質問・政策提言	...	13
第3回少年議会 - 活動報告	...	19
平成27年度活動内容	...	25
(資料)		
自治体トップフォーラム資料	...	26
広報ゆざ 平成28年3月号（第13期活動報告）	...	29
プロジェクト委員名簿	...	31

平成27年度 第13期遊佐町少年町長・少年議員 活動日程

No.	期 日	活 動	場 所	備 考
1	6月28日	第1回少年議会	役場 議事所	所信表明
2	6月28日	第1回全員協議会	役場 議事所	自己紹介、政策づくりの勉強 町民盆踊り大会参加について
3	7月5日	第2回全員協議会	町内	町内巡り、作文作成(町内の良さについて)
3	7月9日	第3回全員協議会	生涯学習 センター	アンケート取りまとめ
4	7月16日	第4回全員協議会	生涯学習 センター	アンケート分析
5	7月23日	第5回全員協議会	生涯学習 センター	施策方針について協議
6	8月7日	第6回全員協議会	生涯学習 センター	政策提言、一般質問について協議 ツデーマーチについて
7	8月14日	遊佐町民盆踊り	町内	盆踊り、作文添削
8	8月28日	第2回少年議会	役場 議事所	政策提言、一般質問
9	9月5日	ツデーマーチ	町民体育館前	エール
10	9月6日	ツデーマーチ	町民体育館前	エール
11	9月15日	第7回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 特産品を利用したPRについて
12	9月29日	第8回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 特産品を利用したPRについて
13	10月2日	第9回全員協議会	生涯学習 センター	特産品を利用したPRについて チラシ作成
14	10月4日	第10回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルチラシ作成 神鹿角切祭役割分担
15	10月12日	神鹿角切祭	大平山荘	神鹿角切祭手伝い
16	10月12日	第11回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルチラシについて チラシ作成、協議
17	10月15日	第12回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 特産品を利用したPRについて
18	10月22日	第13回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 特産品を利用したPRについて
19	11月6日	第14回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 特産品を利用したPRについて
20	11月12日	第15回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて
21	11月19日	第16回全員協議会	生涯学習 センター	特産品を利用したPRについて
22	12月3日	第17回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて 特産品を利用したPRについて
23	12月10日	第18回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて
24	12月17日	第19回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて
25	12月24日	第20回全員協議会	生涯学習 センター	ミュージックフェスティバルについて
26	12月26日	ユザミュージックフェスティバル準備	生涯学習 センター	会場準備
27	12月27日	ユザミュージックフェスティバル	生涯学習 センター	若者を活気づける音楽イベントの開催
28	1月7日	第21回全員協議会	生涯学習 センター	第3回少年議会について
29	1月23日	第3回少年議会	役場 議事所	活動総括・次期少年議会に伝えたいこと

遊佐町少年町長・少年議員公選事業実施要項（第14期）

1. 名称 「遊佐町少年町長・少年議員公選事業」

2. タイトル 「若者の力で、遊佐の未来をつくろう」

常に、歴史は若者によって創られてきました。地域の青年たちは、いつでも地域を変革していく「力」を蓄えています。青年たちが自分たちの住むまちを自分たちの協働の「力」で変革しはじめるとき、時代が拓かれ地域の民主主義が再生します。そして、地域の中で若者たちが生活者として認識され、若者たちの居場所と役割が地域の中に見えてきます。そのことを通じて、若者が生き生きと生活していく自立した地域が再生されます。

3. スローガン

自分たちの力で、自分たちが本当に求める遊佐のまちをつくろう。

遊佐町は、私たちが生まれ育った町です。鳥海山、月光川、庄内砂丘と日本海に抱かれ、豊かな自然や歴史風土あふれる町です。

21世紀をむかえ、私たちの前には地球規模での自然環境の悪化、エネルギー、食糧、少子化・高齢化、さらに、民族問題、経済格差などの新たな問題や課題が横たわっています。改めて、これまでの社会、経済そして私たちの「生き方」「あり方」「生活の仕方」そのものの大転換が迫られています。

そして、さらに私たちを取り巻く仕組みの大きな変化として「分権社会」が到来し、自分たちの生き方を自分たちが決めていくという社会システムを構築していくことが求められています。

こうした状況をふまえて、こどもたちにおいては、勉強ができスポーツが上手であればそれでよしという時代ではなくなってきたというのが現状です。その上で、人間らしく「生きる力」を育成し、開かれた個としての人格の完成に向けて、これまで以上に、こどもたちが社会とつながる活動を大切にしていくことが重要です。その過程を通して、気づき、考え、行動し、表現する。そのことによって、培われた「学力」は、一層生きて働く方向性を見出していきます。

本事業を通して、若者たちの意見や願いをもとに若者の力で遊佐町の地域づくりを行うと共に、相互教育を行おうとするものです。

4. 事業のねらい

- (1) 若者たちが、自らの代表を直接選び、政策を実現していくことで、学校外で民主主義を実際に体験・学習することにより社会の構成システムを学ぶ。
- (2) 中高校生等の未来を担う若者の視点から、町政への提言や意見を町が積極的に採り上げることを通じて、若者の町政参加を促す。
- (3) この事業に関わるすべての関係者が、若者の町政に対する意見に学び、併せて若者たちが、社会システムや民主主義を学ぶ、相互教育の場とする。

5. 少年町長・少年議会の対象者

対象者は、遊佐町在住の中高校生及び遊佐町に通学する高校生とする。
対象者はだれでも、少年町長及び少年議員の選挙権と被選挙権をもつ。
また、少年議会は、自らの政策立案権と少年町長の議案審議権を有する。

6. 構成員

(1) 少年町長（1名）

対象者のうち少年町長に立候補し、全有権者の投票により信任された者

(2) 少年議員（10名）

対象者のうち少年議員に立候補し、全有権者の投票により信任された者

(3) 少年副町長・少年監査

少年町長・少年議員に立候補し、当選できなかった者のうちから、少年副町長（若干名）・少年監査（若干名）を委嘱できるものとする。委嘱された少年副町長・少年監査は、少年議会の構成員となる。

7. 少年町長

少年町長は、遊佐町少年町長・少年議員公選事業にかかる全ての有権者の代表であり少年議会で承認された政策の実現のため遊佐町長に対して、予算要求を行う権限をもつ。
また、遊佐町長より交付された政策予算の予算執行権をもつ。

8. 少年議会

少年議会は、少年町長が招集し議案を提案し承認を得る。少年議会は、最初の議会に議長及び議長代理を選任するとともに、少年町長の議案審議を行う。
併せて、自ら少年政策立案を少年議会の場で行うことができる。

9. 少年副町長

少年町長を補佐し、少年町長不在の場合、臨時的に政策実現における執行権限をもつ。

10. 少年監査

少年監査は、少年議会の附属機関として、予算執行に関する監査権をもち、少年町長に勧告することができる。

11. 事業期間

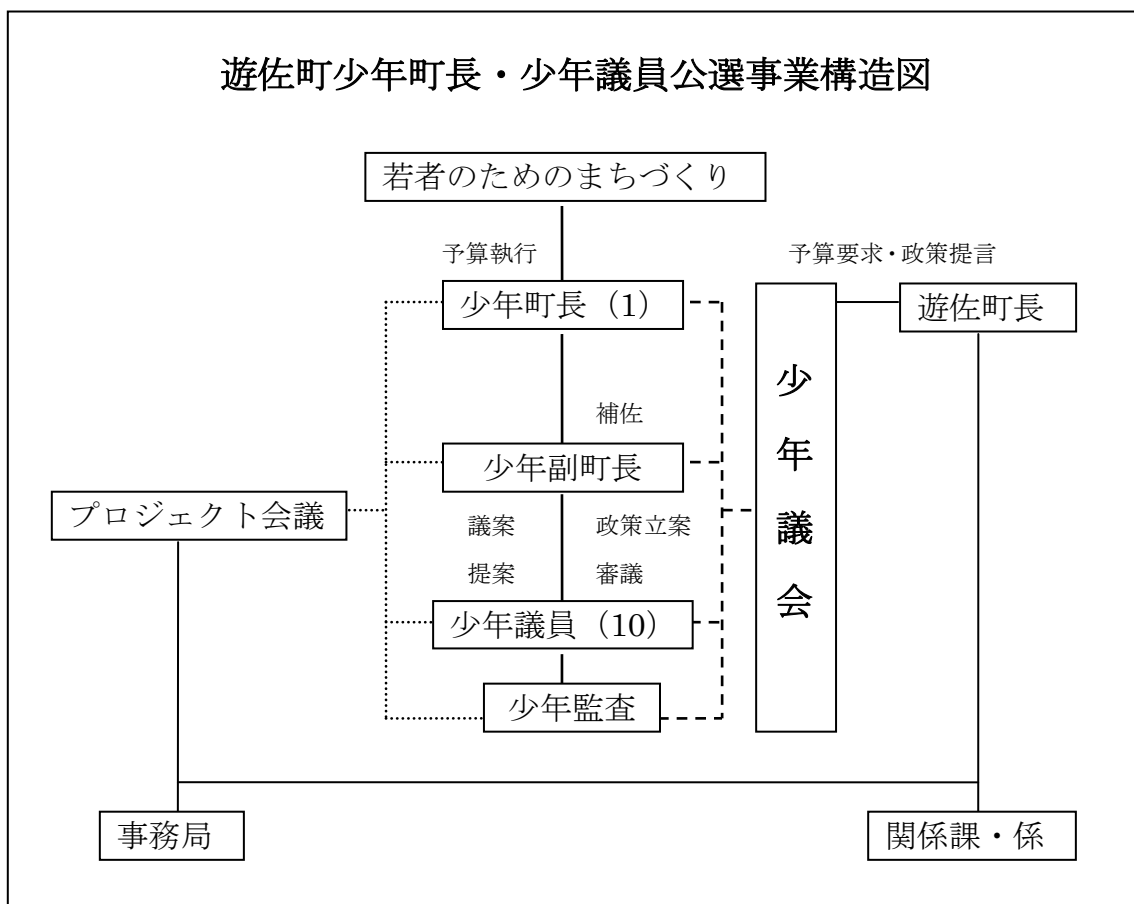
平成28年4月～12月（第14期）ただし、少年町長・少年議会から要望があるときは延長することができる。

12. 事業スケジュール（概案）

別紙参照

13. 政策予算

全期間を通じて 450,000 円とする。但し、町への提言に伴う予算は、所轄課で予算化する。



Youth President's Election 2015 in YUZA

明日の遊佐町に
わたしたちは提案します

第13期

少年町長・少年議員 立候補者募集

1 「選ぼう」

遊佐町に住む中学生・高校生と遊佐町に通学する高校生から「少年町長」「少年議員」の立候補を受け付け、選挙によって「少年町長」「少年議員」を選び、「少年議会」を開催します。

立候補者受付期間 平成27年5月18日(月)～5月25日(月)

參選で選ぶ人 (1)少年町長 1人 (2)少年議員 10人

少年町長・少年議員に當選できなかった人は少年副町長・少年監査に就任いただけます。

立候補の仕方

立候補用紙で直接またはFAXによる届け出、もしくは学校の先生への提出にて受付します。

受付

遊佐町教育委員会
教育課

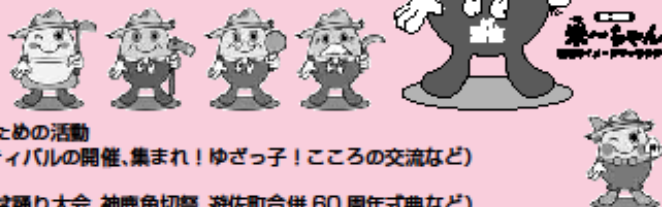
2 「討議しよう」

遊佐町の若者の代表として、議会・全員協議会を開催し遊佐町に様々な意見を届けてもらうとともに、自分たちで「中学生、高校生の政策」を議論し決めていきます。自分たちの決めた政策を、政策予算45万円を用いて実現していきます。

3 「実現しよう」

主な活動内容

- ・有権者の意見集約と町への政策提言
- ・政策予算による自分たちの政策実現のための活動
(2014年：ゆざミュージックフェスティバルの開催、集まれ！ゆざっ子！こころの交流など)
- ・町内各種イベントへの参加
(2014年：鳥海ツーデーマーチ、町民盆踊り大会、神鹿角切祭、遊佐町合併60周年式典など)



自分たちが本当に求める遊佐のまちを、
自分たちの力でつくろう!!

少年町長・少年議員立候補用紙

少年町長・少年議員 に立候補します。(○をつける)

ふりがな	
氏名	
住所	
TEL ()	
学校名	学年

以上のとおり立候補します

立候補者用紙

問い合わせ・連絡先

遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局
遊佐町教育委員会教育課社会教育係
〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内
TEL.0234-72-2236

届け出は ▶ FAX.0234-71-1222

Youth President's Election 2015 in YUZA

遊佐町 少年町長・少年議会広報

明日の遊佐町に
わたしたちは
提案します



米〜ちゃん
YUZACHAN

第13期少年町長・少年議員決定

遊佐町では平成27年5月18日（月）から5月25日（月）まで、第13期少年町長・少年議員立候補者受付を行い、少年町長に1名、少年議員に6名の立候補がありました。その結果、少年町長・少年議員ともに定数以内だったため、立候補者全員の当選が確定しました。今後、少年議会は遊佐町の若者の代表として活躍していきますので、みなさん応援よろしくお願いします。

また、これからの少年議会の活動のもととなる有権者のみなさんから、遊佐町に対するご意見を受け付けます。学校にて配布される用紙に記入の上、下記事務局までお寄せください。メール、ファクシミリでも受け付けます。

みなさんのご意見が、明日の遊佐町をつくります。多くのご意見をお待ちしています。



少年町長

県立遊佐高等学校2年（地区●酒田）

いけ だ たい き

池田 泰基

僕は昨年も少年議員をやっていたので、その経験を活かせるようにしたいです。そして、この遊佐町をよりよくしたいと思います。昨年できなかった事も実現できたらいいと思います。

◎少年町長・少年議員の活動内容は、遊佐町HPからご覧になれます!!

<http://www.town.yuza.yamagata.jp/>

○遊佐町少年町長・少年議員公選事業事務局○遊佐町教育委員会教育課社会教育係

〒999-8301 遊佐町遊佐字鶴田52-2 遊佐町生涯学習センター内 TEL.0234-72-2236 FAX.0234-71-1222

(e-mail) youth2015@town.yuza.yamagata.jp

遊佐町少年議員

町立遊佐中学校3年

(地区●遊佐)



すず き ま ゆ こ
鈴木麻優子

様々なイベントを通して、遊佐町をもっと知りたいし、よりよい町にしていきたいです。

県立遊佐高等学校1年

(地区●高瀬)



こ の ま み
今野 麻未

昨年、少年議員を経験してみて、またたくさんの人の笑顔が見たい、実現できなかったことを実現させたいと思いました。そして、自分にリーダーシップ性を身につけたいと思い、少年議員に立候補します。

県立遊佐高等学校1年

(地区●遊佐)



と が し み く
富樫 未来

少年議会に興味があり立候補しました。リーダーシップ性を身につけたい、地元である遊佐町を活性化させたいと思っています。

県立遊佐高等学校2年

(地区●遊佐)



あ い そ あ や か
相蘇 彩花

昨年、少年議員をやらせてもらい、今年も少年議員に立候補します。やり残したことを今年しっかりやっていきたいと思っています。新しいことにもチャレンジしていきたいと思っています。頑張ります!!!

県立遊佐高等学校2年

(地区●西遊佐)



さ と う よ う へ い
佐藤 陽平

1年生の時はボランティアなどにあまり関心がなかったのですが、2年生になり自分の将来を考えた時、何か人のためになる事がしたいと思いました。少年議会を通して、地域に貢献したいです。

県立遊佐高等学校2年

(地区●酒田)



す が わ ら た か ひ ろ
菅原 隆広

もっと遊佐の事を知り、よりよい町にしたいと思い立候補しました。ボランティアなどをたくさんして明るい町にしたいと思っています。

第 13 期少年議会メンバー

少年町長

1.	池田泰基 (いけだ たいき)	男	遊佐高等学校 2 年	酒田市
----	----------------	---	------------	-----

少年議員

1.	鈴木麻優子 (すずき まゆこ)	女	遊佐中学校 3 年	遊佐
2.	今野麻末 (こんの まみ)	女	遊佐高等学校 1 年	高瀬
3.	富樫未来 (とがし みく)	女	遊佐高等学校 1 年	遊佐
4.	相蘇彩花 (あいそ あやか)	女	遊佐高等学校 2 年	遊佐
5.	佐藤陽平 (さとう ようへい)	男	遊佐高等学校 2 年	西遊佐
6.	菅原隆広 (すがわらたかひろ)	男	遊佐高等学校 2 年	酒田市



第 1 回少年議会 (平成 27 年 6 月 28 日)

Youth President's Election 2015 in YUZA

遊佐町少年議会 アンケート

遊佐町のこれからのまちづくりのために、中学生・高校生のみなさんの考えをお寄せ下さい！
少年町長・少年議員にあなたの意見を届けましょう！

1-1. あなたは、遊佐町が好きですか？嫌いですか？

好き ・ 嫌い

1-2. それは、どんなところですか？

例) 走るところがたくさんある など



2-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

例) ○○な町、△△がある町 など



少年議会に何を実現してほしいですか？

3-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？

例) マラソン大会 (42.195km) など



3-2. 遊佐町への要望はありますか？

例) ○○をしてほしい、△△が危ない、□□がほしい など



4-1. 少年町長・少年議会といっしょに参加してみたいこと、
できそうなことはありますか？

例) 被災地支援活動、少年議会活動、町内イベントスタッフ など



◎ ご協力ありがとうございました。

◎ 今後の少年議会の活動に、ご協力と応援をお願いいたします。

第 13 期少年議会アンケート集計

1-1. あなたは、遊佐町は好きですか？嫌いですか？

1-1	票数	割合
好き	624	91.8%
嫌い	37	5.4%
どちらでもない	19	2.8%
計	680	100.0%

1-2. それは、どんなところですか？

【 好きの理由 】

1-2 好き	票数	内容
自然	392	自然がいっぱい・きれい、鳥海山、景色がいい、空気がきれい、水がいい、海・山・川がある
食べ物	84	米がおいしい、水・湧き水がおいしい
田舎	35	和やか、落ち着く、のびのび暮らせる、田んぼ、田舎だから、何もなくていいところ
施設	31	住みやすい、安全、町がきれい、勉強できる、自由に使える施設がある
人柄	20	仲がいい、あいさつが返ってくる、人が優しい
イベント	11	イベント・行事が多い
歴史	4	歴史を感じられる、学ぶものがたくさんある
その他		全部、何となく、好きだから、雰囲気、いろいろあるところ、米～ちゃん

【 嫌いの理由 】

1-2 嫌い	票数	内容
施設の不十分	14	店（ファーストフード、ショッピングセンター等）がない、娯楽施設（遊ぶところ）がない
何もない	11	何もない
田舎	4	虫が多い、田舎だから
交通	4	活気がない、あいさつがない
町議会	2	もっと若者の意見を取り入れてほしい
なし	2	なし

2-1. 遊佐町にどんな町になってほしいですか？

2-1 どんな町	内容
明るい町	笑顔があふれる町、楽しい町、地域の仲が良い町
きれいな町	ゴミがないきれいな町、きれいな景色を守る町
活気のある町	活気があって住みよい町、スポーツの盛んな町、年齢関係なく活発な町、行事・イベントに参加しやすい町、
今のままの町	伝統を守る町、昔の風景が残っている町、自然の豊かな町、今のままがいい、かえないでほしい
住みやすい町	街灯のある町、ゴミのない町、お年寄りが住みやすい町
若者が多い町	若い人が住みやすい町
豊かな町	豊かに暮らせる町
都会化した町	店のある町、便利な町、東京みたいな町
その他	遊佐高校を残してほしい、酒田市みたいな町、人がいる町、知名度がある町、遊ぶ場がある町

3-1. 遊佐町で行ってほしいイベントはありますか？

3-1 イベント	票数	内容
音楽イベント	43	ライブ（野外・有名人）、コンサート
祭り	67	夏祭り、大きな祭り、花火大会
食べ物	34	スイーツ、おいしいもの祭り、B級グルメ
スポーツ	126	遊佐町全体の運動会、マラソン大会、鬼ごっこ、登山大会、トライアスロン、各種球技大会
農業	10	田植え・稲刈り体験、種飛ばし大会
ボランティア	5	ボランティア
その他		インドア大会、アウトドア大会、お菓子作り、遊佐カレーPR、ギネス記録挑戦、米〜ちゃんとのイベント、イルミネーション、一人暮らしの自宅訪問、鳥海山を利用する、スタンプラリー

3-2. 遊佐町への要望はありますか？

3-2 要望	票数	内容
店	126	ショッピングセンター、飲食店、ゲームセンターなど
施設の充実	63	中・高校生も楽しめる施設がほしい、プール、アウトドア施設、公園の遊具の充実、バスケット場・サッカー場・テニスコート・陸上競技場・クロスカントリーコースがほしい
街路灯	61	夜暗い（川沿い、田んぼ道）、

整備	18	道路凹凸が危ない、道が狭い、信号がほしい
交通	11	電車の増便・時間の改善、酒田までのバス
イベント	11	中・高校生が参加できるイベントがほしい、町をもっとPRしてほしい、規模の大きい祭りなどをしてほしい
その他	26	落書きに対する注意、施設のトイレ清掃、ゴミ箱を増やしてほしい、花を増やしてほしい、きれいにしてほしい、学校にクーラーがほしい、高校3年でもハンガリーに行きたい、高瀬にも学童がほしい

4-1. 少年町長・少年議員といっしょに参加してみたいこと、できそうなことはありますか？

4-1 いっしょに	票数	内容
町内イベント	59	ツーデーマーチ、まちづくりの祭り
ボランティア	51	ボランティア全般
清掃ボランティア	20	海岸清掃、ゴミ拾い
募金活動	11	募金活動
被災地支援活動	38	被災地支援活動
少年議会活動	9	少年議会活動のサポート、何をしているのか見てみたい
その他		農業体験、特産品を活かした活動、

第13期少年議会 一般質問（町への要望）・政策提言

役職	氏名	内容区分	内容主旨
少年町長	池田 泰基	一般質問 (町への要望)	◇ 交通機関の利便性の向上について
少年議員	鈴木 麻優子		◇ 河川敷、ウォーキングロードの整備について
少年議員	富樫 未来		◇ 環境整備について
少年議員	菅原 隆広		◇ 交通機関の利便性の向上について
少年副議長	今野 麻未	少年議会独自の	◇ ユザミュージックフェスティバルの開催
少年議員	佐藤 陽平	政策提言	◇ 特産品を活用したPR

少年議会

政策 提言



【 施政方針・一般質問・政策提言 】

平成 27 年 8 月 28 日 (金) 第 2 回少年議会

施政方針

少年町長 池田泰基

「 future ～明るい笑顔の遊佐町～ 」

第 2 回少年議会を開催するにあたり、施政方針を申し上げます。

第 1 回少年議会以降、全員協議会を開催して、「遊佐町少年議会アンケート」として、若者の意見調査を行った集約結果をもとに、今期の活動目標・活動内容を協議してきました。

その結果を踏まえ、第 1 3 期少年議会では、「future～明るい笑顔の遊佐町～」をコンセプトとして、活動していきます。

アンケートでは、遊佐町を好きな理由として、「自然が豊か」、「水や空気、食べ物がおいしい」、「のどかでのびのび暮らせる」という意見が多く見られました。これらは、遊佐町の長所・アピールポイントだと考えます。

また、遊佐町にどんな町になってほしいか？という質問では、「笑顔あふれる明るい町」や、「住みやすい町」、「年齢関係なく活気のある町」という意見が沢山ありました。

そこで、第 1 3 期少年議会では、「笑顔」があふれる、子どもから大人まで「いつまでも、明るく楽しい町」を目指し、少しでも若者の目指す遊佐町に近づくため、少年議会らしい「まちづくり」を行っていきます。

また、今年度、少年議会は第 1 3 期を迎えました。歴代の少年町長・少年議員の活動を振り返り、意思を引き継ぎながら、新しい活動も検討していきます。少年議会の活動は、町民の皆さんのご理解やご協力がなくては進めることはできません。皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思えます。よろしくお願ひします。

以上を、今年度少年議会の施策方針とします。

少年町長 池田泰基

私は第13期少年町長の池田泰基です。私が遊佐町に要望することは、遊佐町から八幡や平田、松山方面に町営のバスを出してもらうことです。

現在、遊佐町には八幡などで行き来するための公共の交通機関がなく、自家用車を持たない人にとっては、行き来することが非常に困難になっています。

私がこのバスの利用者として考える人は、自家用車を持たない人、車を運転することが困難となってしまった人、それから遊佐高校に現在通っている人とこれから通うことになる人です。

私は八幡から遊佐高校に通っていますが、晴れた日は自転車で通学していますが、雨や雪が降った日は両親の車に頼らざるを得ません。

先日、来年度遊佐高校を受験する生徒を対象として、オープンスクールをしました。旧八幡町にある鳥海八幡中学校、旧平田町にある東部中学校からの参加者は、遊佐中学校からの参加者に次いで二番目に多かったのです。

遊佐高校を志望する生徒の中には、交通の便の悪さで、進学することを諦めてしまう人も多いでしょう。実際、そのような人は多くいると思います。しかし、遊佐町からバスが出ればそういった問題は解決され、遊佐高校により多くの生徒が進学してくるようになると思います。

学生が多くいけば、学生が持つ元気や行動力で、町を今よりもにぎやかで活気のある場所にすると思います。そうするためにも、交通機関の整備は必要です。

遊佐町には他の場所にはないすばらしい場所が数多くあります。もし、バスが運行されればバスの利用者は少なくなることはないでしょう。間違いなく遊佐高校への入学者も増えると思います。

ぜひ、遊佐町にはこの件について、検討していただきたいと思います。

少年議員 鈴木麻優子

私は少年議員の鈴木麻優子です。私が町に要望することは、月光川沿いのウォーキングロードと河川敷の整備です。私は朝晩の散歩でよくウォーキングロードを河川敷を利用しています。私の他にも犬の散歩やランニングで利用している方をよく見かけます。ウォーキングロードは自然に囲まれていて使いやすいのでとても良い所だと思います。

しかし、現在ウォーキングロードは道の半分を草が占領し、河川敷は草が生えっぱなしになっています。このままでは利用する人は減少していくと思います。実際、私自身も歩きに

くいと実感していました。「遊佐町少年議会アンケート」を少年議員で集約した結果、遊佐町の理想像、行ってほしいイベントでは、スポーツの盛んな町やスポーツ大会という意見が多数で、スポーツに関心があることがわかりました。

定期的な草刈りなどの整備をすることによって、ランニングや散歩など運動する人が増え、ウォーキングロードや河川敷を利用する人が増えると共に、スポーツをすることによって町の活性化につながると思います。

私は、散歩に行くときよく河川敷で遊ぶ子供や犬の散歩をしている人を見かけます。河川敷も整備していただければ、ハチの巣公園や中学校裏のすべり台などを利用する人が増え、人が集まり年齢を問わず知らない人同士でも交流できると思います。

また、遊佐町への要望で、「クロスカントリーコースがほしい」という意見もありました。ウォーキングコースと河川敷を定期的に整備していただければ、クロスカントリーコースとしても利用していただけると思います。

ウォーキングコースと河川敷を整備することにより、遊佐町の活性化につながると思います。

一 般 質 問

少年議員 富樫未来

私は少年議員の富樫未来です。私が少年議員として行いたい政策は、通学路の整備や道路、観光名所のゴミ拾いです。なぜこの政策を行いたいかというと、「遊佐町少年議会アンケート」を集計した結果、「遊佐町にどんな町になってほしいですか。」という質問で、「ゴミのないきれいな町」という意見が多数ありました。私自身も同じことを思っていました。

それは、7月の中旬に全員協議会で行った町内めぐりで強く感じました。町内めぐりでは、遊佐町の観光名所などを数か所回り、遊佐町の良さについて作文に書くというものでした。実際に遊佐町を回り、今まで気づかなかった遊佐町の良さに気づくことができ、いい機会になりました。例えば、おいしい湧水の出る場所が遊佐町にはたくさんあり、自然豊かで町全体がきれいだなと思い、自分の住んでいる遊佐町をもっと好きになりました。

その反面、気になる点も少しありました。それは、道路脇の草やゴミです。「遊佐町少年議会アンケート」でも、遊佐町への要望の中に、清掃についての内容が多数ありました。道路脇にはたくさんの草が生えていたり、ゴミが落ちているところもありました。この状況を見た時は驚きました。このような状態で放置されていたと思うと、とても残念でした。この状態では、せっかく遊佐町に来てくれた人達が、気分を悪くしてしまうのではないかと心配になります。

少年議会でこの政策に取りかかり、もっと環境整備の面から、遊佐町を良くしたいです。

まずは、ボランティアを集め、通学路、道路脇の草むしりやゴミ拾いをしたいです。道路をきれいにすることで、雰囲気も変わってくると思います。環境整備をすることにより、遊

佐町の印象も良くなり、アンケートにもあった住みやすい町、ゴミのないきれいな町にしていくことができると考えました。そのためには、ゴミを拾うだけでなく、ゴミを捨てさせない取り組みも遊佐町と一緒に行っていきたいです。

遊佐町を住みやすくすることで、遊佐町をより多くの人が好きになるのではないかと思います。少年議会でも通学路の整備や、観光名所の整備をしていきたいと思います。

私達、中学・高校生だけでなく、大人のみなさんも一緒になって遊佐町をきれいにしていきたいでしょう。そして、遊佐町をより良い町にしていきたいでしょう。

一般質問

少年議員 菅原隆広

私は少年議員の菅原隆広です。私は酒田市の人達から気軽に遊佐町に遊びに来てほしいと思います。そのために、酒田市から遊佐町までの交通手段をもっと増やしたいと考えました。そこで3つの交通手段を提案します。

一つ目は電車です。酒田市から遊佐町への電車の本数を増便できればいいと考えました。電車の数を増便すれば、酒田市から遊佐町に来やすくなり、高校生も学校へ登校しやすくなります。

二つ目はタクシーです。私は学校への通学方法は、晴れの日には自転車、雨の日には車で送ってもらいます。気軽に使えるタクシーなどの交通手段があれば、登校しやすくなります。住んでいる場所によっては電車で行けない場合があるので、タクシーを利用できれば良いと考えました。高齢者などは電車を利用することは大変なことだと思います。気軽にタクシーを利用できれば、高齢者の方も遊佐町へ来やすくなると思います。

三つ目は自転車です。自転車も交通手段の一つです。夏休みなどに酒田市から遊佐町間で自転車のイベントを開催すれば良いと思います。途中で休憩なども入れ、その休憩時間に特産品などを提供することで、遊佐町をより知っていただけると考えました。

私はこのすべての交通手段を実現することは難しいと思いますが、遊佐町から一つでも多く実現してほしいですし、少年議会でも実現させたいと思います。

遊佐町ではいろいろなイベントを行っているのですが、遊佐町民だけでなく酒田市民も巻き込みたいです。その中でも、ミュージックフェスティバルは大きな行事ですので、遊佐町だけでなく酒田市からも多くの人達から来てもらい、一緒に会場を盛り上げてほしいです。

そのためにも、交通手段を増やし、多くの人達から気軽に遊佐町へ来ていただければ、もっと活気のある町になると思います。

私は交通手段を増やし、老若男女、活気のある遊佐町にしていけるようにしたいです。

少年副議長 今野麻未

私は少年議員の今野麻未です。私が今年の少年議会として実現したいことは、ミュージックフェスティバルの開催です。なぜ、この政策を提案するかというと、先日行った「遊佐町少年議会アンケート」を集計した結果、音楽イベントや祭りをしてほしいという意見が多数あったからです。また、中・高校生が参加できるイベントや遊佐町をもっとPRしてほしいという意見もありました。

私は、このアンケートの結果を見て、中・高校生以外、保育・幼稚園児からお年寄りまで気軽に来ることができるイベントであること。また、遊佐町をPRでき、そして体の不自由な人でも、耳と目で聞いてもらい自然に心も体も動かせるようなイベントは、ミュージックフェスティバルという大規模な政策しかないと考えました。

昨年、このミュージックフェスティバルを行った時の入場者は約300人でした。今回行う企画では、遊佐町生涯学習センターのホールにある席、501席を埋めるような呼びかけをしていきます。呼びかけ方法では、ただポスターを貼ることやチラシを配るだけではなく、フェイスブックなどのSNSでの呼びかけやSNSに少年議員でつくる少年議員公式サイトなどを作り、呼びかけをしていきたいと考えています。

具体的な内容として、日時は12月下旬を考えています。出演者では、昨年、一昨年と朝倉さやさんやわかばさんなど有名人を呼んでのイベントでしたが、今回は、有名人を呼ばず、地域の団体や他の地域の団体、また個人的に参加したい方の7組ほどで行おうと考えています。有名人の力を借りて人を集め、遊佐町を活性化させるのではなく、自分達の力、地域の人達の力、またほかの地域の力を借り、遊佐町はこんなに活気あふれる町、団結力のある町というということを広めていきたいです。

この政策を通し、体の不自由な人、音楽に関心のある人、無関心な人、そして若い人からお年寄りまでたくさんの方がこの企画をした時だけ盛り上がるのではなく、この企画が終わった後、明日、明後日、一か月、一年後と誰とでも盛り上がるようなイベントにしたいです。また、この企画に出演してくれる方にも積極性が身に付くと思います。そして、自分たちもこの企画を通して、良かったと思えること、最後にはみんな笑顔になれるような企画に全員でしていきたいです。

少年議員 佐藤陽平

私は少年議員の佐藤陽平です。私が提案する政策は、遊佐町の特産品でもあるパプリカを使った料理です。

理由は、特産品のパプリカを使った料理を作れば、それだけで遊佐町のPRにつながっていくと思います。自分達の先輩の少年議員のみなさんが考えた、遊佐カレーを使ったカレーパンは非常に良いPRになったと思うからです。食べ物なら自然と広がっていくと思いますし、幅広い年齢層の方々に楽しんでもらえると思いました。

また、今回はパプリカを使い、野菜の苦手な方でも食べやすいものにしていきたいと考えています。

先日の全員協議会で、鈴木麻優子さんが、おばあさんが作ったパプリカでジャムを作ってきてくれました。とてもおいしく、少年議員のみんなも満足そうでした。このジャムを使っても面白いのではないかと考えています。

私の家は農家で、パプリカも栽培しています。家でも様々な料理や食べ物にパプリカを足したり、パプリカ本来の味を大切にしたりと様々な方法があります。また、今回パプリカを利用することによって、栽培する農家の方々にはプラスになると思っています。

一番大事にしたいのは、みんなが食べやすく、おいしくできることだと思っています。例えば、ツーデーマーチのようなたくさん人の集まるイベントで試食を配ったり、小さな子供から大人まで楽しめるものにしたいです。

こうして自分たちで考え、商品にしていけるのは少年議員になったからということを感じて、遊佐町だけでなく、ホームページなどを利用して他県まで広めたいと考えています。

今回の政策提言の場は、遊佐町をより良くするための第一歩であり、とても大切な場であると感じています。私はこのようなことをするのは初めてですが、これからの遊佐町や町民のため、遊佐町のことをもっと他県からも知ってもらえるように、頑張っていきたいと思っています。

少年議会

政策 提言



【第13期活動報告・最終提言・次期少年議会に望むこと】

平成28年1月23日（土） 第3回少年議会

全体総括

少年町長 池田泰基

私たち第13期少年議会の活動は、6月28日の第1回少年議会から始まりました。今期の少年議会活動を行うにあたり、若者の意見をアンケートという形で調査しました。結果、遊佐町を好きな若者は、90%以上もいることが分かりました。遊佐町の好きなところでは、「自然が豊か」「水や空気、食べ物がおいしい」「のどかでのびのび暮らせる」といった意見が多くありました。

第13期少年議会では、コンセプトを、「future～明るい笑顔の遊佐町」とし、「笑顔」があふれ、子供から大人まで「いつまでも、明るく楽しい町」となるよう活動してきました。

この目標の実現に向け、様々な政策を実現しています。

特産品を利用した遊佐町のPR活動として、パブリカのレシピを募集して冊子化し、「パブリカレシピ集」を作成しました。また、12月27日には「第5回ユザミュージックフェスティバル」として、少年議会が受け継いできた音楽イベントを開催しました。

その他にも町内イベントには積極的に参加し、遊佐町を盛り上げてきました。

地域の方々からご理解、ご協力に支えられ多くの政策を実行に移しましたが、課題の残ったところもあります。その部分については、可能な限り、次期少年議会から引き継いでほしいと思っています。

議会報告

少年町長 池田泰基

私は第13期少年町長の池田泰基です。

私は今年度少年議会をして良かったことが2つあります。

一つ目は、少年議会で行った政策が成功したことです。私は少年議会に昨年参加して今年2年目だったのですが、昨年と違い、今年少年町長としての参加だったので、初めの頃は少年町長として他の議員のメンバーをうまくまとめることができるのか不安でしたが、皆で意見を出し合い、協力して準備を進めていくことができました。そして、今年度の政策である「パブリカレシピの冊子作成」と「第5回ユザミュージックフェスティバ

ル」を成功させられたので良かったです。ユザミュージックフェスティバルは少年議会の先輩方から受け継いだものだったのですが、パプリカレシピは私達が一から企画したものでしたので無事に冊子にすることができた時は本当に嬉しかったです。

二つ目は少年町長を経験したことにより、新しく様々な事を知り、成長することができたことです。以前は、大勢の人の前で話すことが苦手で、人前に立つと緊張してうまく話すことができませんでした。それを改善したいと思ったことも少年町長に立候補した理由の一つでもありました。少年町長になり大勢の人の前でも緊張せずに話すことができるようになりました。その他にも、皆で話し合いや準備などを行っている時には自ら動いたり、引っ張っていくような積極性を身につけることができました。私は少年町長になる前より、大きく成長することができたと実感しています。

私は、一年間少年町長をして普段できない貴重な経験をし、成長することができました。最後に、来年度、少年町長になる方に伝えたいことがあります。

少年町長は少年議会のまとめ役、リーダーですが、私はリーダーとして完璧だったわけではありませんでした。他の少年議員に頼り、助けられることも多々ありました。しかし、それでよかったと思います。自分に足りないところは、他の少年議会の仲間達と助け合っていけばいいのです。このことを理解し、実践して行ってほしいです。

議 会 報 告

少年議員 鈴木麻優子

私は少年議員の鈴木麻優子です。

今年度の少年議会は7人という少ない人数での活動でしたが、町民盆踊り大会やツーマーチ、神鹿角切祭などの町内イベントに参加し、議員全員で掲げた二つの政策をやり遂げることができて良かったです。第13期少年議会ではユザミュージックフェスティバルと特産品を利用した遊佐町のPRを政策として掲げ活動してきました。その中でも心に残っていることは、ユザミュージックフェスティバルで司会を務めたことです。私は司会をする機会があまりなかったので緊張しましたが、うまく努めることができ良かったです。

特産品を利用した遊佐町のPRでは、遊佐町の特産品であるパプリカのレシピを募集し、集まったレシピを冊子にして配りました。この政策でパプリカー一つでも様々な食べ方があることを知り驚きました。この冊子が遊佐町をPRする方法の一つになればいいと思います。

また、課題も見つかりました。応募件数が少なかった事です。原因は周知が足りなかったことだと思います。もっと目立つ所へ募集用紙を置いたり、もっと自分の身の回りの方に周知すれば応募が増えたと思いました。

一年間活動してきて、来年度、行ってほしいことも2つ出てきました。

一つ目は、少年議会の先輩方が作ってきた特産品や今年度作成したパプリカレシピなど、作るだけではなく違った使い方でPRしてほしいです。

二つ目は少年議会をより多くの人に知ってもらいたいということです。ここ数年、少年議会は10人に満たない人数で活動しています。その原因は、中高生が少年議員の活動の内容を知らない人が多いからです。実際のところ、私の友人は、活動の内容を知らない人が多いからです。解決策としては、活動の内容をまとめたプリントを配布し、知ってもらうことによって、人数が多くなれば活動もより活発になると思います。

今年度は中学生が一人ということで、最初の頃は緊張して戸惑いましたが、全員協議会を重ねる度に先輩と打ち解け、意見を言えるようになりました。さらに、私は高校受験も控える中、受験勉強との両立は大変でした。しかし、最後まで少年議会を続けることができ、よかったと感じています。一年間ありがとうございました。

議 会 報 告

少年副議長 今野麻未

少年議員の今野麻未です。

この一年間、第13期少年議員として活動してきて二つ成長したことがあります。

一つは、「人の話を聞く」ということです。私は日常生活で話を聞いているつもりでも、いつの間にか頭から抜けていき、聞いていなかったという時が何度もありました。しかし、少年議会という大きな場で相手の話を聞き、自分の気持ちを伝えることを繰り返すうちに、少しずつではありますが、相手の目を見て、耳で聞き、心に受け止め、しっかり聞くことができるようになってきました。

もう一つは、「物事を考える」ということです。その中でも、一番成長を感じることができたのは、時間を逆算し、考えて行動したことです。時間については、先日開催した、ユザミュージックフェスティバルの準備でとても考えさせられました。リハーサルから本番までの準備、本番一日の流れをスムーズにするため、細かいところまで考えることは大変でした。しかし、時間を逆算して物事を考えることは、学校生活においても大切なことであり、自然と時計を見て行動できるようになりました。この二つ以外にも学んだこと、成長したことはたくさんあります。そして、思い出もたくさんできました。

私は二年間、少年議員で活動しました。中学3年生の時は、部活も終わり勉強だけで少し楽に感じるところがありましたが、高校生になり部活も始まり、委員会に勉強、介護初任者研修を受けていることもあり、ほとんど休みがなく忙しい一年でした。しかし、その分充実した一年になりました。

この二年間を通して、いろいろな町内イベントに参加したり、自分たちで企画したイベントを開催することで町民と関わり、遊佐町以外の市町の方と関わるのがたくさんありました。私は副議長という立場でありながら、議長の仕事をさせていただく貴重な経験も出来ました。本当に感謝しています。

第14期少年議会では、今年度も行ったユザミュージックフェスティバルを続けてもらい

たいと思います。音楽は、人と人をつなぐ力があると私は思っています。町を活性化させ、盛り上げていくためには良い企画だと思います。個人的には、老人ホームや保育施設などへのボランティアも企画してくれたら嬉しいです。その他にも、新しい企画を考え、若者からお年寄りまでの広い世代が笑顔になれる場を作ってほしいです。

この一年間本当にありがとうございました。

議 会 報 告

少年議員 富樫未来

私は少年議員の富樫未来です。

今年度の少年議会は7人での活動となりました。少ない人数でしたが、少年町長を中心として、一人ひとりがよりよい町づくりのために意見を出し合い、活発に活動することができました。

最初の頃は、初めて少年議員になったということもあり、慣れないことも多く不安でした。しかし、少年議会のメンバー達と全員協議会で話し合いを重ねるうちに、自然と活動に慣れた気がします。

少年議会の活動を振り返ると、遊佐町を知ることから始まりました。町内巡りでは今まで気づかなかった遊佐町の良い所であったり、改善するべき点を見つけることができました。神鹿角切祭では鹿の角切を体験し、少年議員にならないとできない貴重な体験ができてよかったです。

少年議会では、遊佐町の特産品であるパプリカを利用して、遊佐町をPRする政策を考えました。パプリカを使ったレシピを募集し、冊子化しました。冊子が完成した時は、自分たちの力で一から作ることができ、とても達成感を感じました。

年末には、最後の政策としてユザミュージックフェスティバルを開催しました。昨年とは違い、有名人は呼ばず一般の方の参加のみで行いましたが、想像以上に多くの方々から来ていただき大盛況で、私自身も楽しむことができました。

来年度の少年議会の活動では、老若男女関係なく交流し、楽しむことのできるイベントを開催し、今年度よりも活気あふれる町作りを目指してもらいたいです。

慣れない活動をする上で、少年議会関係者やメンバーの皆にはたくさん迷惑をかけました。しかし、少年議員になり、様々な経験をさせていただき、自分に自信がつき、人前でも堂々とできるようになり、4月の自分より成長できたと感じています。

一年間、本当にありがとうございました。

少年議員 佐藤陽平

少年議員の佐藤陽平です。

「地域に貢献したい」という気持ちで入った少年議会もあっという間に一年が過ぎようとしています。この一年、自分が遊佐町のために何ができたのか考えた時に、正直なところ、自分の中でははっきりとしたものは出てきませんでした。しかし、今年度少年議会という事業が有名になったということを知り、少年議会に関わることができてよかったなど改めて実感しました。また、活動をしていく中で遊佐町に対する見方が、今までとは変わってきました。普段、何気なく生活している遊佐町に、誇りを持てる気がします。

少年議会の活動を通して、成長できたと感じる点がいくつかあります。

一つは人前で話すことが苦手だったのですが、以前より自信を持って、自分の意見や感想を言えるようになったと感じています。この他にも、たくさんのイベントに参加していく中で地域の方々をはじめ、たくさんの社会人の方々と関わる機会もでき、遊佐町への関心も高くなりました。

少年議会は新しい発見や自分を変えることもできる素晴らしい場だと思っています。

そこで私からこれからの少年議会、遊佐町へ要望があります。それは、中高生などの若者が輝くことのできる場所、活躍する場所があるということをもっとPRしてほしいということです。私が少年議会に入ってよかったと思えたことも、実際に経験した人しかわからないことで、具体的にどのような活動をし、それによって町にどのようなメリットがあるのかなどを中高生にPRすることで、少年議員の人数も増えると思いますし、それと同時に少年議会の活動の幅も広くなると思います。そうすることにより、遊佐町がさらに良い町になっていくと思います。

少年議員 菅原隆広

少年議員の菅原隆広です。私は少年議会の政策で心に残っている事が二つあります。パプリカレシピの冊子化とユザミュージックフェスティバルです。

パプリカレシピの冊子化ではより多くのレシピを募集するためにツイッターなどのSNSなどを利用したり、学校帰りの時間に合わせ駅でチラシ配りをしました。また、私は普段料理をしないのですが、このパプリカレシピに応募し、良い経験ができました。完成したパプリカレシピ集に自分の料理が載っていたこともあり、とても達成感がありました。

ユザミュージックフェスティバルでは、遊佐高校ソーラン部としての出演者側とイベントの裏方の両方を経験しました。忙しい反面、いい経験ができ満足しています。

最初は背中を押されて立候補した少年議会でしたが、活動してみると楽しくやりのあ

る内容でした。様々なイベントを経験していく中で、普段の学校生活では気づけなかった自分の弱さや、足りない所などがたくさんありました。そこに気づくことができたことで、今後の目標や課題が見つかり、成長につなげることができたと思います。

政策提言では、酒田遊佐を結ぶ三つの交通手段を提案しましたが、その中の一つの「酒田遊佐間の通学にタクシーを出してほしい」という提案が実現したことは、自信となり成長につながりました。意見を取り入れてくださった遊佐町にはとても感謝しています。

少年議員になり様々な経験をすることができました。特に、私は人前で話すことが苦手だったのですが、今ではあまり緊張せず話すことができるようになりました。また、町内イベントで地域の方々と会話する機会がたくさんあり、初めて会う人とも話すことができるようになり、コミュニケーション能力がついたと感じています。学校では経験することができない貴重な経験ができよかったです。

この一年間、本当にありがとうございました。

平成27年度遊佐町少年町長・少年議員公選事業
プロジェクト委員名簿

番号	所 属	職 名	氏 名
1	議会事務局	議事係長	鳥海 広行
2	総務課（選管）	総務係主事	佐藤 利信
3	企画課	企画係主任	佐藤 裕也
4	〃	定住促進係主事	高橋 愛
5	教育課	課長	高橋 務
6	〃	学校指導係長兼指導主事	佐藤 健太郎
7	〃	総務学事係主事	佐藤 明子
8	〃	文化係主事	伊藤 塁
9	〃	社会教育指導員	佐藤 正子
10	〃	課長補佐兼社会教育係長	菅原 三恵子（事務局）
11	〃	社会教育係主任	本間 裕行（事務局）
12	〃	社会教育係主事	石垣 貴大（事務局）
13	〃	社会教育係主事	菅原 翼（事務局）

◆ 遊佐町少年町長・少年議員公選事業の実施のため、遊佐町役場内にそのサポートのためのプロジェクトチームを立ち上げる。

◆ プロジェクトチームは、実際の事業を執行する際、直接若者達の支援を行う。

※ 担当課 … 議会事務局・選挙管理委員会・総務課・企画課・教育課

第13期遊佐町少年議会 平成27年度

- ◇ 少年町長 池田泰基 (遊佐高2年)
- ◇ 少年議長 相蘇彩花 (遊佐高2年)
- ◇ 少年議員 鈴木麻優子 (遊佐中3年)
- 今野麻未 (遊佐高1年)
- 富樫未来 (遊佐高1年)
- 佐藤陽平 (遊佐高2年)
- 菅原隆広 (遊佐高2年)



パプリカレシピ集の作成

特産品を利用したPR政策として、パプリカレシピ集（生産者数日本一！）の作成をしました。この冊子は、たくさんの町民の方々からの協力をいただいて完成させることができました。レシピを提供していただいた方には、とても感謝しております。

少年議会でこの冊子を作ったきっかけは、少年議会で行ったアンケートに「遊佐町をもっとPRしてほしい」という若者の声があり、遊佐町の特産品を使ったら面白いのではないかと思いついたからです。

少年議会では、チラシを作成し、町広報への折り込みやホームページなどで募集しました。そして応募いただいた、26件のレシピを、冊子にして配布したり、ホームページに掲載し、遊佐町のPRに活用したいと考えております。



←パプリカレシピ集

実際に作った料理が掲載されています！！ ↓



ユザミュージックフェスティバル



12月27日（日）に遊佐町生涯学習センターホールで開催し、今年は、庄内を中心に活躍する9組が出場しました。

遊佐高校ソーラン部や、新体操を披露した「ルーン・スイ・スヴィエート」、酒田南高校の軽音楽同好会のバンド「No name」や「ザヘッジホックス」など、高校生も多数出場しました。若者を中心としたイベントとなり、約200名が来場し、盛大に行われました。

ミュージックフェスティバルのために、少年議会メンバーで協力して出場者募集ポスターから、看板、プログラム、タイムスケジュール、台本などを作成しました。また、宣伝活動としてチラシ配りなども行いました。今年も多くの人に楽しんでもらえるイベントとなり、今期少年議会の政策の集大成とすることができました。



↑自分たちで作りに上げたイベント!!

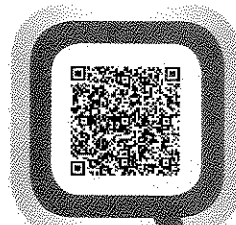
他にも、様々な町内イベントに参加しました！

- ◇ 奥の細道鳥海ツーデーマーチ
- ◇ 鳥海山神鹿角切祭
- ◇ 町民盆踊り大会

第13期少年議会制作 パプリカレシピ集

～パプリカつかって遊佐どごひろめっぞ!～

さあ、今すぐ
チェック!



生産者数が日本一の遊佐町の特産品・パプリカ。今年度の少年議会では、このパプリカを使ったレシピ集を作りました!

掲載されているレシピは、町内から広く募集したものに少年議員の創作を加えた全26品。調理方法を完成写真とともに丁寧に記載しました。

完成した冊子はフルカラーで、見ためもパプリカのように鮮やか。パプリカひとつくちメモも掲載されています。

冊子は各地区まちづくりセンターや図書館で閲覧できるほか、右上のQRコードを携帯電話で読み取れば、いつでも見ることができます。

今日の晩御飯を彩る1品に、ぜひご活用ください!



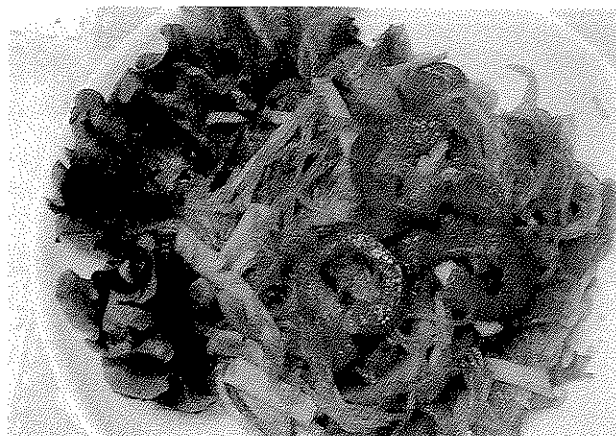
● レシピ掲載例 ●

パプリカとはるさめのナポリタン風

少年議員 今野 麻未 作

- 材料
- ・パプリカ (赤と黄) …1コずつ
 - ・ハム…4枚ほど
 - ・はるさめ…30g
 - ・ケチャップ…大さじ5
 - ・塩コショウ…少々
 - ・砂糖…少々
 - ・レタス (かざりつけ)

- 作り方
- ①はるさめをゆでる。
 - ②パプリカとハムを千切りにする。
 - ③①と②を一緒にいためる。
 - ④③にケチャップ、塩コショウ、砂糖を加え、いためる。
 - ⑤できたら、皿にレタスをひき、その上に盛りつけをし、で・き・あ・が・り!!



第13期少年議会

活動報告

1月23日、第3回少年議会が開かれ、今年度の活動が終了しました。期間中はそれぞれが、学業・受験・部活動との両立を図りながら遊佐町のことを考え活動してくれました。最後に、少年町長・議会のみなさんに、活動の中で一番心に残っていることを教えてもらいました。

今年度の活動

中高生へアンケート実施／町民盆踊り大会参加／奥の細道鳥海ツアー・マーチ参加／鳥海山神鹿角切祭参加／第5回遊佐ミュージックフェスティバル開催／パブリカレシピ集制作



少年町長
池田 泰基 (遊佐高2年)

私が一番思い出に残っていることはパブリカを使った料理のレシピを募集して冊子にしたことです。少年議会の行う事業の中には先輩方から受け継いだものも多くありますが、これは私たちが一から企画、準備して行ったものだったので思い出に残っています。



少年議員
今野 麻未 (遊佐高1年)

ツアー・マーチのスタッフとして参加したことです。今年度はスタッフだけでなく参加者としてツアー・マーチに参加し、どちらかだけを経験という訳ではなく両方経験できて良かったです。また、少年議員の皆さん、地域の皆さんと関わりを持って、とても楽しかったです。



少年議員
佐藤 陽平 (遊佐高2年)

神鹿角切祭をはじめ、様々なイベントに参加させてもらって普段できない経験をして自信にもつながりました。また、他の人と協力して何かを成し遂げる達成感も味わえました。改めて、少年議会に入り、とても良い経験ができて良かったと思います。



少年議員
菅原 隆広 (遊佐高2年)

私が今期一番心に残っていることはユザミュージックフェスティバルです。ユザミュージックフェスティバルは少年議会的一大イベントなので、皆と協力して進めていきました。企画が成功した時はとても達成感がありました。少年議会に入りたくさんの経験ができてとても良かったです。



少年議員
富樫 未来
(遊佐高1年)

神鹿角切祭です。鹿の角を切るのは初めての経験でどうすればいいか戸惑いましたが、まわりのみなさんがサポートしてくれたおかげで、上手く鹿の角を切ることができました。なかなかできない体験ができてとてもうれしかったです。



少年議員
鈴木 麻優子
(遊佐中3年)

ツアー・マーチにスタッフとして参加したことです。ツアー・マーチの参加者にエールを送ったり、(米~ちゃんとして)参加者に手を振ったりしました。鳥海ツアー・マーチに全国からたくさんの人が参加しているのを知り、驚きました。1年間少年議員の一員として活動してきた事が最高の思い出です。



明日の遊佐町に
ぼくたち、わたしたちは
提案します。



遊佐町のイメージキャラクター
「米~ちゃん (ベえ~ちゃん)」

第2期少年議会で募集されて生まれました。
今では、遊佐町を代表するキャラクターと
なっています。